



MESSAGE FROM THE PRINCIPAL'S OFFICE

校長室だより 春休み号

河内長野市立高向小学校 令和6年3月22日

第125回 卒業証書授与式が行われました ～ご卒業おめでとうございます～



3月18日には、第125回卒業証書授与式を行い、23名の児童が、高向小学校を巣立っていきました。保護者のみなさま、地域のみなさまには、子どもたちの健やかな成長のために、教育活動の様々な場面で、ご理解とご協力をいただきました。心よりお礼申し上げます。

卒業生、在校生それぞれの感謝と決意は、力強い「よろこびの言葉」となって体育館に響き、未来への希望を感じさせてくれました。

今後とも、高向小学校の子どもたちへのご支援とご協力を、よろしくお願い申し上げます。

「たこわり活動」最終日 ～ 仲間のバトンを受け継ぐ日 ～

高向小学校の縦割り活動は、校名にちなんで、「たこわり活動」と名付けています。異学年で構成されたグループで1年間活動を続けます。子ども同士、学年の壁を越えたコミュニケーションの場です。学年の上の子は年下の子に「教える・そのために説明する・一緒にやって見せる・相手の言葉にならない気持ちを汲み取る」などを、年下の者は「一緒に見よう見まねでやってみる・分からなかったら聞く・助けてもらう」などを繰り返しながら、お互いの違いを認め合い、グループの一員としての社会性を育てていきます。

今の子どもたちの日常に目を向けると、子どもの人数自体が減り、放課後に外遊びをする機会もまた減っています。オンラインゲームやSNSは楽しいけれど、顔を合わせてやりとりできないので特に小学生はトラブルに巻き込まれやすい…我々大人の子ども時代とは大きく異なる環境で生きているからこそ、今、学校での縦割り活動は、その意義をより深めているように思います。

3月5日には、今年度最後の「たこわり活動」が行われました。お世話になった6年生を招いて、メッセージを伝えたり、ゲームを楽しんだりする感謝の会です。初めて5年生が中心となって司会進行するので、本番はかなり緊張していたようですが、「いよいよ自分の番がやってきた」という感じで、生き生きと取り組んでいる様子は頼もしく、どの班も心温まるよい時間となっていました。

4月には、新しい1年生を迎えます。共に「たこわり活動」を楽しみながら、高向小学校の仲間として成長して行ってほしいと思います。



各グループの5年生がリーダーとなって、自分たちで考えたゲームを進めます。



「ありがとうございました」
みんなが自然と笑顔になる時間となりました。

今年度も子どもたちに数々のご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。

3学期には、学校運営協議会の学力向上担当で推進している学習ボランティアに、多くのご参加をいただきました。図工の彫刻刀や家庭科の調理など、子どもたちの学習進度に合わせてイレギュラーなお願いもさせていただきましたが、多くのご参画をいただくことができました。ありがとうございました。



また、お別れ集会の後、「見守り隊情報交換会」を行いました。高向駐在所の警察官の方にも、ご多用のところをご参加いただきました。今年度も、各地区の見守り活動で気になっている通学路や子どもたちの登下校の様子を主なテーマに話し合いがなされました。様々なご意見からは、班での歩き方や、あいさつの様子など、子どもたちの安全面と共に心の健康にも心を配っていただいていることが伝わってきました。また、駐在警察官の方からも、横断歩道での車の通行時やグリーンベルトの歩行時等、見守り隊の方々ご自身の安全も第一に見守り活動をしていただくことについてお話いただきました。いただいたご意見は、登校指導や地区別児童会での指導に生かしてまいります。

花ボラの活動では、運動会や卒業式など、子どもたちの晴れの日に花壇が美しくあるように、いつもあたたかな思いを込めていただきました。

今年度も高向小学校を支えていただいた多くの方々に、心より御礼申し上げます。